

～伊藤大一先生・帰国記念講演～

アメリカ労働運動の新潮流と サンダース現象



アメリカで何が起きているのか！？

アメリカでの1年間の研究から帰国された伊藤大一先生に、同国の最低賃金上昇を求める社会運動的労働運動の実態と、なぜサンダースが広く若者に支持されたのかについて、アメリカの草の根の運動の実態をふまえて報告して頂きます。

伊藤大一（いとう たいち）先生 プロフィール

1975年7月 山梨県生まれ (経済学博士)
2004年3月 立命館大学経済学研究科後期博士課程修了
2008年4月 大阪経済大学経済学部にて講師として就職
2011年4月 大阪経済大学経済学部准教授に(現在に至る)

主な業績:

伊藤大一[2013]『非正規雇用と労働運動』法律文化社
伊藤大一[2014]「ブラック企業問題と日本の雇用システム」
『立命館経済学』第62巻5/6号



【日時】

2017年1月25日(水)

18:30～ 講演(質疑応答あり)

【場所】

エル・おおさか 本館701号室
大阪市中央区北浜東 3-14 TEL:06-6942-0001

【資料代】 500円



【主催・連絡先】 民主法律協会 TEL:06-6361-8624 FAX:06-6361-2145